

知っていますか

日本 のこと

学ぼう

話そう

日本事情

2020年版

JASSO
日本語教育センター

知っていますか

日本

のこと

学ぼう

話そう

日本事情

2020年版

JASSO
日本語教育センター

はじめに

本センターでは、旧関西国際学友会の平成6年度より、専修学校に進学する文部科学省国費留学生に対する予備教育を行っており、平成30年度まで57か国798名の国費留学生を受け入れてきました。

彼らの出身国は、アジアのみならず南北アメリカ、太平洋諸国、アフリカ、ヨーロッパに及び、日本文化との距離も様々です。来日時の日本語のレベルは、日本語未習またはそれに類するレベルの学生から日本語能力試験N1、N2合格者も含まれ、全体としてレベルに大きな開きがあります。そのため、このように様々な学生が混在するクラスでも使用可能な日本事情教材の開発が急務でした。

平成9年度から独自教材の開発を進め、予備教育に求められる日本事情教育について専修学校への聞き取り調査を実施し、『日本事情 もっと知りたい日本・日本人』（関西国際学友会：2000）を編纂しました。その後改訂作業を行いましたが、さらに学習項目の見直しと、指導のポイントの明確化が必要であることがわかったため、改めて内容について精査し、大幅に改訂した新しい教科書を作成することにしました。

作成は平成17年度より3年計画で行い、平成17年度は新しい日本事情教科書の方針を明確にした上で、専修学校に進学する学生にとって必要な日本事情の知識とは何かを調査しました。17年度に本センターに於いて開催された研究協議会^{注1}では、予備教育機関に求められる日本事情教育について再確認し、その結果を踏まえて教科書作成の指針を決定しました。

平成18年度は試用版の作成を行い、平成19年度にその評価に基づいて改訂し、完成版を上梓しました。その後授業で使用する中でさらに改訂を加えていきました。しかしながら、この完成版は学内用教科書として作成したため、学外からの使用したいという声にこたえられませんでした。より広く使用される教材とするため、平成29年度より出版のための改訂作業を行い、完成を迎えたのが本書です。

本書が、日本社会の入り口に立って一歩を踏み出す留学生や、留学生に関わる方々の一助となれば幸いです。

平成31(2019)年3月

執筆者一同

増刷するにあたって、改元、及び新しい世界遺産、法律を追加し、2020年版としました。

注1 2005年12月10日「第1回日本語教育機関教員と留学生進学先教育機関の教育担当者との研究協議会—専修学校進学生に求められる日本語能力および基礎知識」

この本をお使いになる方へ

留学生は進学先で日本人学生と授業を受ける際、日本の習慣、ルール、文化への理解とコミュニケーション能力、実習や研修に参加する実践力が求められます。その手助けとなるよう、本書ではそれらが短期間で効果的に身につけられるように構成されています。また日本人の方にも留学生と一緒にこのテキストを使用しながら交流を深めていただけたらと考えています。

本書の特徴

- 日本語初級修了レベルの学生から理解できる語彙、文法を使用しています。また、すべての漢字にふりがなをつけました。
- 11 の課と 7 のコラムからなっていますが、それぞれが独立しているので、興味や必要に合わせてどこからでも始められます。
- 1 つの課は 8 ページ構成で、本文 6 ページ、確認問題 1 ページ、発展 1 ～ 2 ページになっていて、およそ 2 時間 × 2 回の授業で進むことを目安としています。
- コラムは見開き 2 ページで、1 時間から 2 時間程度で進むことを目安としています。
- ディスカッションや作業を取り入れ、学生が積極的に取り組めるようにしてあります。
- 学習者のレベルに合わせて授業内容や時間を調節できるように工夫されています。
- 各課の解答は WEB で公開しています。

【解答へのアクセス方法はこちら】

下記の QR コードもしくは下記のアドレスから大阪日本語教育センター HP の教材開発のページにアクセスしてください。

日本語・日本事情教科書【市販品】

・『知っていますか 日本のこと——学ぼう 話そう 日本事情——』



https://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/jlec/ojlec/research/texts.html